

第 61 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2016 年 1 月 27 日（水）15:00～17:00
2. 場 所：東京理科大学 森戸記念館 第 2 会議室
3. 出席者（役職順／所属順，敬称略）

No.	役職	氏名	所属	出欠
1	議長	三木 哲也	電子情報通信学会	出
2	副議長	日高 邦彦	電気学会	出
3	幹事	石橋 邦夫	電気学会	出
4		札野 順	日本工学教育協会	出
5	委員	皆川 勝	土木学会	出
6		狼 芳明	日本機械学会	出
7		本間 重一	日本技術士会	出
8		橋本 義平	日本技術士会	出
9	事業担当理事 （後任）	苗村 健	日本工学会 技術倫理協議会担当	出
10	アドバイザー	池田 駿介	元議長	出
11	オブザーバー	川上 理英	日本工学教育協会	出
12	事務局	木暮 賢司	日本工学会 事務局	出

3. 議題

(a) 第一部

- ① 前回議事録(案)について（審議）（技倫資料 61-3）
- ② 来年度の体制について（審議）（技倫資料 61-4）
- ③ メール審議結果について（報告）（技倫資料 61-5）
 - ・ テーマ 1：平成 28 年度事業計画案について
 - ・ テーマ 2：平成 27 年度事業報告（中間報告案）について
 - ・ 審議期間：2015 年 12 月 29 日～2016 年 1 月 13 日
 - ・ 結論：原案通り了承
- ④ 公開シンポジウム実施結果について（報告）（技倫資料 61-6）
- ⑤ WECC2015 実施結果について（報告）（技倫資料 61-7）
- ⑥ 公正研究推進協会（仮称）設立について（報告）（技倫資料 61-8）
- ⑦ 第 3 回国際ワークショップ「国境なき技術者倫理教育の構築」（報告）（技倫資料 61-9）
- ⑧ WEEF2016 First Call for Paper（報告）（技倫資料 61-10）
- ⑨ 会員活動報告について（報告）（技倫資料 61-11）
- ⑩ 次回協議会の日程について
 - ・ 日時：2016 年 4 月 6 日（水）15:00～17:00
 - ・ 場所：東京理科大学 森戸記念館 第 2 会議室
- ⑪ その他

(b) 第二部

- ・ 「技術者倫理教育の最前線～「志向倫理」や「これまでの技術者倫理が直面する 2 つの問題」等について～」（札野 順幹事）

4. 配布資料：

- 技倫資料 61-1：第 61 回技術倫理協議会 議題表
- 技倫資料 61-2：第 61 回技術倫理協議会 出欠表
- 技倫資料 61-3：第 60 回技術倫理協議会 議事録(案)
- 技倫資料 61-4：2016 年度技術倫理協議会の体制について
- 技倫資料 61-5：平成 28 年度事業計画案および 平成 27 年度事業報告（中間報告案）
- 技倫資料 61-6：第 11 回公開シンポジウム開催結果報告
- 技倫資料 61-7：WECC2015 プログラム抜粋
- 技倫資料 61-8：公正研究推進協会（仮称）設立準備会議資料
- 技倫資料 61-9：日工教 第 3 回国際ワークショップ「国境なき技術者倫理教育の構築」
- 技倫資料 61-10：日工教 WEEF2016 First Call for Paper
- 技倫資料 61-11：第 61 回技術倫理協議会 会員活動報告

5. 議事（「★」は決定事項）

(a) 第一部

①前回議事録案の確認（技倫資料 61-3）

★原案通り了承。

②来年度の体制について（審議）（技倫資料 61-4）

- ・機械学会は議長を既に 2 期務め、土木学会は 1 期務めていることから、次回（4/6）までに建築学会→土木学会→機械学会の順に検討いただくこととした。

③メール審議結果について（報告）（技倫資料 61-5）

- ・平成 28 年度事業計画案および平成 27 年度事業報告（中間報告案）についてメール審議結果、原案どおり了承されたことが報告された。

④公開シンポジウム実施結果について（報告）（技倫資料 61-6）

- ・「第 11 回技術倫理協議会公開シンポジウム報告」（講演概要およびアンケート）が完成し、Web 掲載されることが報告された。
- ・講演スライド（掲載不都合なページを抜いたもの）の Web 掲載も講演者の了解を得て準備中である。

⑤WECC2015 実施結果について（報告）（技倫資料 61-7）

- ・三木議長から当協議会が担当した基調講演およびセッションに関する講演の実施結果について報告があった。アフリカからの参加者など講演参加者も比較的多く、盛況であったとのことである。

⑥公正研究推進協会（仮称）設立について（報告）（技倫資料 61-8）

- ・池田アドバイザーから「公正倫理推進会」の設立準備会議が 1/18 に実施され、その理念や特質など、設立の趣旨や具体的活動内容の説明があった。また、2/15 に設立総会が開催され、当協議会から池田アドバイザー、札幌幹事が理事に就任する予定であることの報告があった。

⑦第 3 回国際ワークショップ「国境なき技術者倫理教育の構築」（報告）（技倫資料 61-9）

- ・札幌幹事、川上オブザーバから、日工教主催で 2/7 に開催予定のワークショップについて説明があり、各学協会からの参加者募集について協力依頼があった。

⑧WEEF2016 First Call for Paper（報告）（技倫資料 61-10）

- ・札幌幹事、川上オブザーバから、日工教がメンバである IFEEES が主催している「WEEF & GEDC 2016, Seoul」の説明があった。

⑨第 61 回技術倫理協議会（2016 年 1 月 27 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	電気学会	<p>(1) 2015 年 11 月 16 日 2015 年度 第 3 回 倫理委員会教育WG を開催した。</p> <p>①2015 年 8 月 20 日実施した第 8 回技術者倫理研修会：テーマ【研究不正行為防止への実効ある対応】の詳細議事, アンケート結果などの報告, 審議。</p> <p>②第 9 回技術者倫理フォーラム (2016/3 予定) の計画状況審議：テーマ【社会安全を担う技術者の育成】最近の組織不祥事を鑑み, 今回は特に企業活動に焦点をあてて議論する計画。</p> <p>話題提供 1：「事例をいかに未来の安全につなげるか」大場 恭子 氏 (JAEA)</p> <p>話題提供 2：「JR 東日本の取り組み (仮題)」片方喜信 氏 (JR 東)</p> <p>話題提供 3：「東北電力グループの取り組み (仮題)」矢萩保雄 氏 (ユアテック)</p> <p>③事例集 (第 2 集) への意見内容検討と修正案の審議</p> <p>④日独国際シンポジウム参加報告</p> <p>⑤日本工学会技術倫理委員会 第 11 回公開シンポジウム 概要報告</p> <p>ほか</p> <p>(2) 2015 年 12 月 11 日 京都大学において平成 27 年度「倫理委員会特別企画」(電気学会教育フォロントピア委員会との共催) を開催した。</p> <p>○テーマ【21 世紀エネルギー社会のデザイン】</p> <p>講演 1「縮小社会という選択」松久寛 氏 (縮小社会研究会代表 京大名誉教授)</p> <p>講演 2「21 世紀エネルギーシステムの課題」白井康之 氏 (京大教授)</p> <p>講演 3「21 世紀前半のエネルギー需給の見通し」花田敏城 氏 (関西電力)</p> <p>講演 4「専門職技術者の倫理規範と縮小」佐藤国仁 氏 (縮小社会研究会理事)</p> <p>(3) 2015 年 12 月 21 日 34 回倫理委員会を開催し, 「教育WG 活動内容」報告, 「倫理委員会特別企画」報告, WEC C 2015 報告, 工学会公開シンポジウム概要報告, 審議した。また, 計画中の 2016 年 3 月電気学会全国大会シンポジウムでの倫理委員会主催の講演予定者 (4 名) を最終確認した。</p> <p>○2016 年 3 月電気学会春の大会 (東北大学)：技術者倫理委員会主催シンポジウム</p> <p>テーマ：「社会のための科学技術 (東日本大震災を契機に考え直す)」</p>

		<p>○上記倫理委員会後, 講演会を開催した。 講師: 有人宇宙システム (株) 常務 前村孝志 氏 (元三菱重工HIIA 打上げ責任者) 演題:【日本が誇るH-IIA/Bロケット他/宇宙開発最前線】 ○次回 (3月委員会) では全日空 執行役員 (安全責任者) 田中龍郎 氏を予定。</p>
2	電子情報通信学会	<ul style="list-style-type: none"> ・12月18日に倫理委員会を開催し, 今後の委員会の進め方や倫理委員会規定等の見直しを行った。 ・12月22日に事例集検討小委員会を開催し, 45件から抽出した18件の内, 各自分担分5件のシナリオについて議論した。 ・1月22日に倫理委員会を開催し, 事例集検討小委員会の今後の進め方, 倫理委員会規定等の見直しについて議論した。 ・2月23日に事例集検討小委員会を開催予定。
3	土木学会	<p>新倫理規定準拠「土木技術者の倫理」, 校正段階にあり年度内に発刊を予定している。180頁余り, 定価1200円の予定。</p>
4	日本技術士会	<p>1) 倫理委員会を10月・12月に開催し, 以下の事項を検討・審議。 ①16年5月17日(水)午後, 学士会館で開催する「第8回技術者倫理シンポジウム」の講演テーマ・実施要領等を確認。 講演テーマは「科学技術と社会の関わり～トランスサイエンスと技術者倫理～」で3つの講演とパネルディスカッションを予定。 ②綱領小委員会は, 最近のトラブル・不祥事例等も考慮し, 「技術士倫理綱領」の修正是非を検討中。</p> <p>2) 「倫理教育検討WG」を11月・1月に開催し, 日工教・技術者倫理調査研究委員会のモジュール型シラバスを基に, 主に技術士が講師を務める技術者倫理講座の教材の構成等を検討。</p> <p>3) 月刊「技術士」に「技術者倫理啓発活動」シリーズ (’15/8月号～’16/8月号) として, 統括本部・8地域本部の活動を掲載中。</p>
5	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・研究倫理ワークショップ「研究倫理教育講習の企画から実施まで」11/14@東工大大岡山, 37名参加。 ・第16回ワークショップ「教育スキルの向上とこれからの技術者倫理を考える」12/11-12@東工大大岡山, 24名参加。 ・第3回国際WS「国境なき技術者倫理教育の構築」実施予定。2/7@東工大大岡山, 台湾, カタール, 米国, オランダから講師。学習・教育目標2016案とモジュールについて意見交換を行う。 ・科研費最終年度につき, まとめに向け学習・教育目標2016, モジュール等仕上げ。次年度は他学会大会などで広めたい。 ・H28年度～「新しい時代の技術者倫理・研究倫理教育—大規模教室でも活用可能な革新的教材の開発—」科研費申請中 ・第64回年次大会にてオーガナイズドセッション「技術者の倫理的問題解決のためのコミュニケーション(仮)」開催予定, 9/5-7@大阪大学。 ・The World Engineering Education Forum & The Global Engineering Deans Council 2016 (WEEF & GEDC) にてセッション提案予定,

		11/6-10@ソウル COEX ・倫理綱領パブコメ募集中（1月末締切）、3件のコメントが寄せられている。
--	--	--

⑨次回協議会の日程について

- ・日時：2016年1月27日（水）15:00～17:00
- ・場所：東京理科大学 森戸記念館 第2会議室

(以上)